

平成 31 年 1 月 3 日 00411 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp



謹賀新年



NPO 法人北見市武道振興協会代表理事

北見市武道館施設長 佐藤寿春

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。お陰様で NPO 法人北見市武道振興協会は 8 年目を迎えることになりました。これも偏に皆様のご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。又、北見市武道館指定管理者として 6 年目を迎えています。北見市武道館は北見市民はもとより近隣市町からの利用も多く武道団体をはじめ各種競技スポーツや健康体育を行う人々まで幅広く活用いただき沢山の皆様に喜んで頂いています。今後も北見市武道館を拠点に市民体育と武道振興事業による青少年健全育成に貢献できるよう努めてまいりたいと考えています。今年一年、皆様にとりまして健康でよい年になりますことをご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

鶴と亀

東陵中学校（2 年生）武道必修体育授業は 1 月 28 日より東陵中格技場で始まりました。東陵中では柔道を安全に行うため体育教諭の他に柔道認定指導員を招き安全第一と柔道の本質を重視する授業が行われています。

生徒たちは安全の 3 つのキーワード

「残心(身)」「命綱」「潔さ」を知ることによってケガ防止と相手を思いやる心を身につけます。柔道はケガをしないケガをさせないを合言葉に、柔道の基本である受身を体得し、投げ技や抑え技を段階的に行い安全に攻撃防御を楽しみます。写真は北見市武道館で行った「鶴と亀」の試合の様子です。鶴は片足で立ち、亀は手を膝の裏に組み対戦します。鶴は上げていた足が畳に着いたり場外に出たらアウト。亀は組んだ手が離れたり場外に出されるとアウト。鶴は片足ケンケンで両手を使い亀を攻撃し、亀は転がったり体当たりして鶴を攻撃する。審判団は生徒自身で、アウトの時は潔く自ら負けを認める勇気を養う。転がることで身体を畳になじませケガ予防にもつながる。何よりみんなが楽しむことが狙い。古典的に見えますが、今はかえって斬新に思える柔道授業、今年度は 1 月 20 日無事終了しました。新年度は 1 月 17 日より 1 年生の武道必修柔道授業が始まります。

